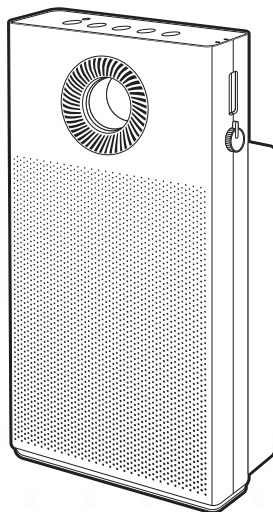


AIRMEGA

取扱説明書

空気清浄機エアメガSTORM mini

AP-1220B



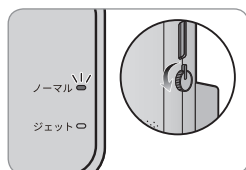
COWAY

特長

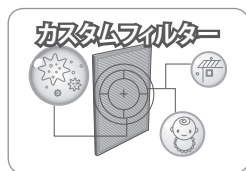
- 1 **優れた空気清浄能力**
室内空気中に舞っている目に見えない微細ホコリやニオイ、有害ガスをしっかりとキャッチする独自の高性能一体型MAX2 Greenフィルターを使用し、汚れ物質を素早く除去します。



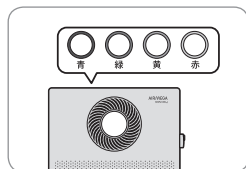
- 2 **マルチサキュレーション機能搭載**
上方向吹出しのノーマル、前へ集中吹き出しのジェット気流の2つの吹出しで、状況に合ったエアケアができます。気流切り替え構造を採用して、直観的な操作部のUIを適用しました。



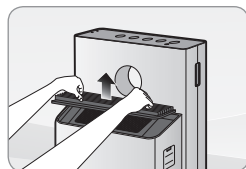
- 3 **カスタム可能なフィルターシステム**
季節や使用環境に合わせて選択できるカスタムフィルターシステムで、様々な空気の悩みに対応します。また、空気質と明るさに合わせて風量とランプオン/オフを自動切換える、自動運転機能を搭載しています。



- 4 **リアルタイム空気質モニターと自動運転**
ホコリセンサーが室内空気の汚れ状態を感知し、前面のLEDランプに4段階の色で見やすく表示します。また、空気質と明るさに合わせて風量とランプオン/オフを自動切換える、自動運転機能を搭載しています。



- 5 **取り外し可能な吹出口グリル**
上部と前面の吹出口のグリルが取り外しできるため、カバーが固定されていた従来の製品に比べ、より簡単にお手入れすることができます。



お客様へ

コーウェイ空気清浄機をご使用いただき、ありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。ご使用前の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。使い方やお手入れに関するご質問や異常が発生した場合、お問い合わせの前に本書をもう一度ご確認ください。この取扱説明書には、製品保証書が付属していますので大切に保管してください。

目次

はじめに

- | 03 | 安全のご注意
 - 電源関連
 - 設置関連
 - 使用時
- | 09 | 各部の名前
- | 11 | 空気清浄フィルターシステム

使い方

- | 12 | ご使用前の準備
 - フィルターの取り付け方法
- | 13 | 表示/操作部
- | 15 | 運転の仕方
- | 17 | フィルターの強制リセットモード
- | 18 | ホコリセンサーの感度調節

お手入れ

- | 19 | 本体のお手入れ
 - 製品
 - フィルター
- | 21 | フィルターの交換

その他

- | 23 | サービスセンターに連絡する前に
- | 24 | 仕様
- | 26 | 製品保証書

- 取扱説明書はすぐに取り出して読める場所に保管してください。-

安全のご注意

お客様の安全のための内容です。必ずお守りください。

お客様の安全と事故防止のため、
注意事項をよくお読みになり正しくお使いください。



危険

死亡、または重傷を負うおそれがある内容。



警告

重傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある内容。



注意

軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある内容。

電源関連

- ▲ 電源プラグや電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは、製品を使わない。
感電・火災の原因
- ▲ 定格電圧(AC100 V)以外では使わない。
感電・火災の原因
- ▲ 電源コードを引っ張って本製品を移動させない。
感電・火災の原因
- ▲ 濡れた手で電源プラグを触れない。
感電・火災の原因
- ▲ 電源コードを無理に曲げたり、重い物を上に載せたりしない。
感電・火災の原因
- ▲ 電源プラグを繰り返し抜いたり差したりしない。
感電・火災の原因
- ▲ 電源部分に水が入った場合、電源プラグを抜いて完全に乾燥させてから、使用する。
感電・火災の原因
- ▲ 本製品の修理および点検・部品交換時には、必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜く。
感電・火災の原因

- //////////
- ▲ 電源プラグのピンとの接触部分にホコリや水滴が付着している場合には、きれいにふき取る。

感電・火災の原因

- ▲ タコ足配線はしない。専用のコンセントを使用する。

火災の原因

- ▲ 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。

感電・火災の原因

- ▲ 電源コードをご自分で繋げたり、加工したりしない。

感電・火災の原因

- ▲ 電源コードが破損した場合には、ご自分で交換せずに指定のサービスセンターへ連絡する。

感電・火災の原因

- ▲ 電源コード部を引っ張って抜かない。

感電・火災の原因

- ▲ 運転中に電源プラグを抜いたり、移動させない。

故障および火災の原因

- ▲ 異常な音、ニオイ、または煙が発生したときには、ただちに電源プラグをコンセントから抜き、お求めの販売店、または指定のサービスセンターに連絡する。

感電・火災の原因

安全のご注意



危険

死亡、または重傷を負うおそれがある内容。



警告

重傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある内容。



注意

軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある内容。

設置関連

- ▲ 電源コードは熱源に近づけない。

火災の原因

- ▲ 暖房器具やテレビなど電気製品の上に置かない。

火災や感電、故障の原因

- ▲ 湿気やホコリの多いところ、雨水のかかる場所には設置しない。

感電・火災の原因

- ▲ 可燃性ガス・火のついたタバコ・線香などに近づけない。

感電・火災の原因

- ▲ 浴室など湿度の高い場所、水のかかる場所で使わない。

感電及び異常過熱による火災の原因

- ▲ 傾いた場所に本製品を設置しない。

傷害および製品の破損につながるおそれ

- ▲ 本製品に無理な力を加えたり、衝撃を与えない。

製品の破損につながるおそれ

- ▲ 壁や周りのものから前後左右20 cm以上のすき間を空けて使用する。

壁や天井周りの汚れの原因

- ▲ 空気を効率よく循環させるために、本製品の前後左右に障害となるような物がない場所に設置する。

- ▲ テレビなどの電気製品から2 m以上離れた場所に設置する。

電波障害の原因

- ▲ 飲食店や焼肉店などのにおいや油、煙などが発生する場所では使用しない。

性能低下・故障の原因

- ▲ 直射日光の当たる場所に設置しない。

変色や色落ちの原因

- ▲ 本製品を高い所には設置しない。

落下時、ケガや製品破損のおそれ

使用時

- ▲ 異常な音、におい、または煙が発生したときは、ただちに電源プラグをコンセントから抜き、指定のサービスセンターへ連絡する。

感電・火災の原因

- ▲ 製品を絶対に水に浸さない。

感電の原因

- ▲ 吸入口に殺虫剤や芳香剤などの可燃性のものをかけない。

火災および性能低下の原因

- ▲ 改造はしない。また、修理技術者以外は分解・修理しない。

感電、破損のおそれ

- ▲ 本製品の上に水を入れた容器、薬品、食べ物、小さな金属類、可燃物などを置かない。

本製品の内部に入った場合、感電や火災、破損のおそれ

- ▲ お手入れ時は、必ず差込プラグをコンセントから抜く。

感電・火災の原因

- ▲ 製品ご使用中に製品が倒れて濡れた場合、必ず乾かしてから使用する。

感電・火災の原因

- ▲ 直接水をかけてお手入れしたり、ベンゼン・シンナーなどで本製品を拭かない。

感電・火災の原因

安全のご注意



危険

死亡、または重傷を負うおそれがある内容。



警告

重傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある内容。



注意

軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある内容。

使用時

- ▲ ホコリセンサーに錐などの先端がとがったものを差し込まない。

感電の原因

- ▲ 吹出口に指や異物(ピン・棒・コインなど)を入れない。

ケガや故障の原因

- ▲ 小さいお子さまが、製品にぶら下がったり上に乗ったりしないようにする。

傷害および故障の原因

- ▲ 小さいお子様が吹出口のすき間に手を入れないようにする。

お子様がけがををするおそれがあります。保護者の注意が必要です。

- ▲ 製品に水を直接かけない。

故障や感電の原因

- ▲ 製品に強い衝撃を与えない。

故障の原因

- ▲ 本体を押ししたり、本体に寄りかかったりしない。製品が転倒するおそれがあります。

けが・故障の原因

- ▲ 吹出口を洗濯物やカーテンなどでふさがない。

ふさがれた状態で放置する場合、内部温度が上昇し、製品変形の原因となります。

- ▲ プレフィルタースは、掃除機または水でホコリを取り除く。

ホコリがたまると、異常燃焼やにおいの原因となります。

- ▲ プレフィルタースは定期的に洗浄し、風通しのよい日陰で十分に乾燥させた後、使用する。

最適な性能を維持するために必要です。

-
- ▲ 体の不自由な方、使用経験のない方は一人での製品の使用はしない。

けが・故障の原因

- ▲ お子さまが本製品で遊ばないように注意する。

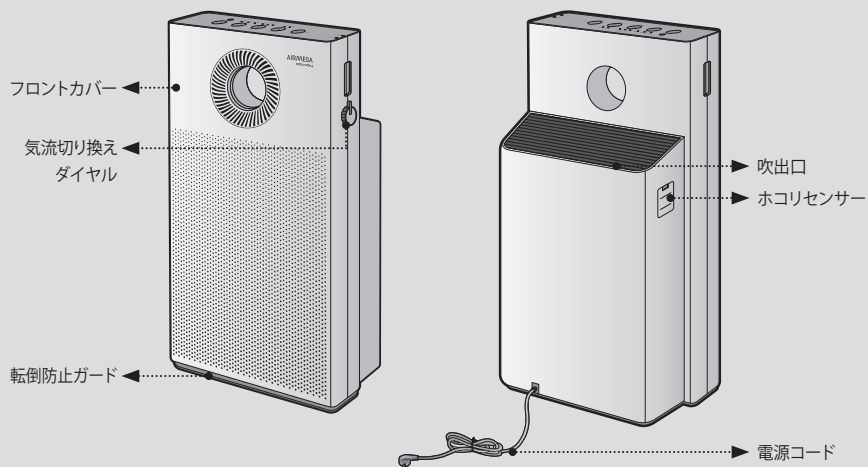
けが・故障の原因

- ▲ 製品を使用する前に、必ず下部の転倒防止ガードを前に引いてから使用する。

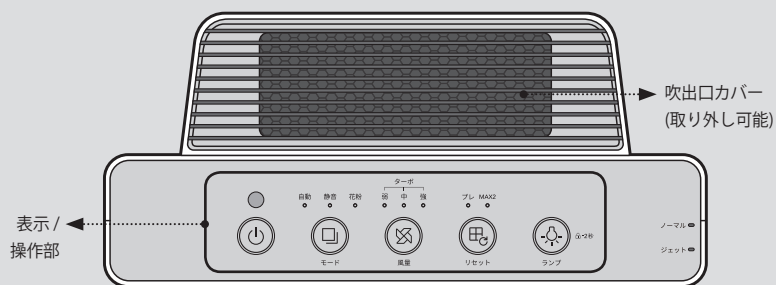
- ▲ 製品を移動する際には、必ず下部の転倒防止ガードーを中に入れてから使用する。

各部の名前

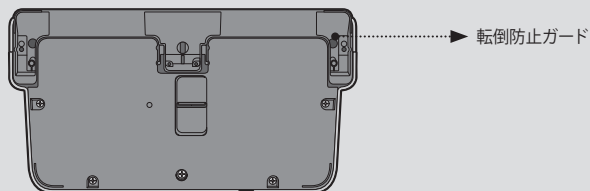
前面/背面



上部



下部



付属品



空気清浄フィルターシステム

■ プレフィルター

比較的大きなホコリやカビ、髪の毛、ペットの毛などを除去し、集じんフィルター(HEPAフィルター)の性能低下を抑えます。マイクロメッシュを使うことで、フィルターの圧力損失を低減し、集じん効率を向上させました。

■ カスタムフィルター*

使用環境などによって異なる様々な空気の悩みに応える、3種類のカスタムフィルターをご用意。目的とシーズンに合わせて選択、交換できます。

■ MAX2 Greenフィルター(脱臭+抗菌GreenHEPA)

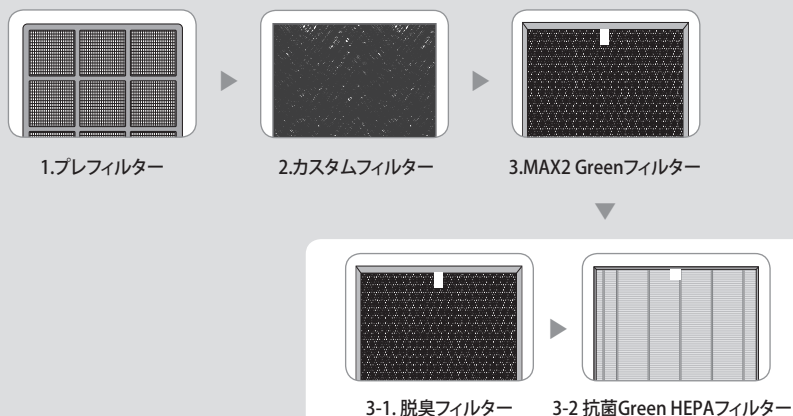
独自のGreen HEPAフィルターと活性炭脱臭フィルターを一体化した「MAX2 Greenフィルター」を装着しています。

- Green HEPAフィルターは、 $0.3\mu\text{m}$ の微小な粒子を99.97%以上除去^{*1}し、捕捉した有害物質の活動を抑制する機能を持つコーウェイ独自の抗菌集じんフィルターです。
- 活性炭脱臭フィルターは、ニオイと有害ガスを99%^{*2}除去します。
- 空気清浄機本体でPM2.5に対応^{*3}しています。

^{*1} 粒径 $0.3\mu\text{m}$ の試験粉塵を1回通過させたときのフィルターの集じん率。フィルターの除去性能であり、部屋全体への除去性能とは異なります。

^{*2} 日本電気工業会規格(JEM1467)に定められた試験方法により当社で算出【試験ガス】アンモニア、アセトアルデヒド、酢酸。実使用空間での実証結果ではありません。すべてのニオイやガスに対応するわけではありません。

^{*3} $0.1\sim 2.5\mu\text{m}$ の粒子を99%キャッチ。日本電機工業会規格JEM1467による当社試験結果であり、実使用空間での結果ではありません。



* カスタムフィルターは別売り品です。購入時には本フィルターは含まれません。
カスタムフィルターを取り付けなくても製品動作、基本性能に影響はありません。

ご使用前の準備

ご使用前に必ずご確認ください!

⚠ 本製品は必ず交流100V 50Hz, 60Hzでご使用ください。

フィルターの取り付け方法

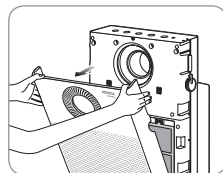


- 必ずフィルターをポリ袋から取り出してから取り付けてください。
- 屋内でのみお使いください。
- ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- フィルター取り付けの際、フィルターの前面をご確認ください。

▶ フィルター取り付け手順: MAX2 Greenフィルター → カスタムフィルター + プレフィルター
*カスタムフィルターは別売品です。

1. フロントカバーを外します。

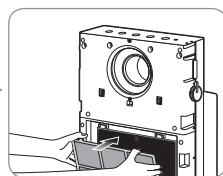
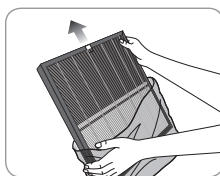
フロントカバーの両側を手前に引いて取り外してください。



2. フィルターをポリ袋から取り出します。

プレフィルター以外のフィルターをポリ袋から取り出し、次の順序で本体に取り付けてください。
カスタムフィルターは、プレフィルターの裏面に合わせて入れてください。

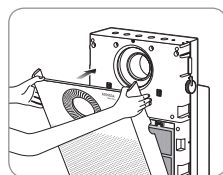
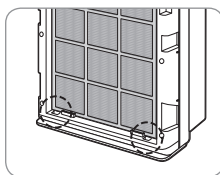
* フィルター取り付け手順: MAX2 Greenフィルター → カスタムフィルター + プレフィルター
* カスタムフィルターは別売品です。



3. フロントカバーを取り付けます。

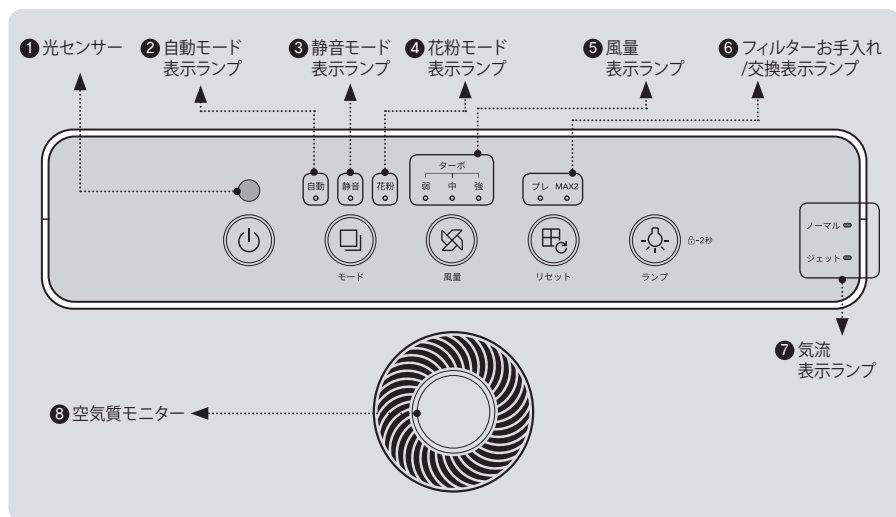
フロントカバーを本体の両側にある2つのくぼみに合わせ、押すように取り付けてください。

* フロントカバーが正しく取り付けられていないと、製品は作動しません。



表示/操作部

表示部



1 光センサー
お部屋の照度を感じ取るセンサーです。



3 静音モード表示ランプ
静音モード運転時に点灯します。



5 風量表示ランプ
風量選択時に点灯します。



7 気流表示ランプ
循環モード運転時に点灯します。
(ジェット/ノーマル)



2 自動モード表示ランプ
自動モード運転時に点灯します。



4 花粉モード表示ランプ
花粉モード運転時に点灯します。



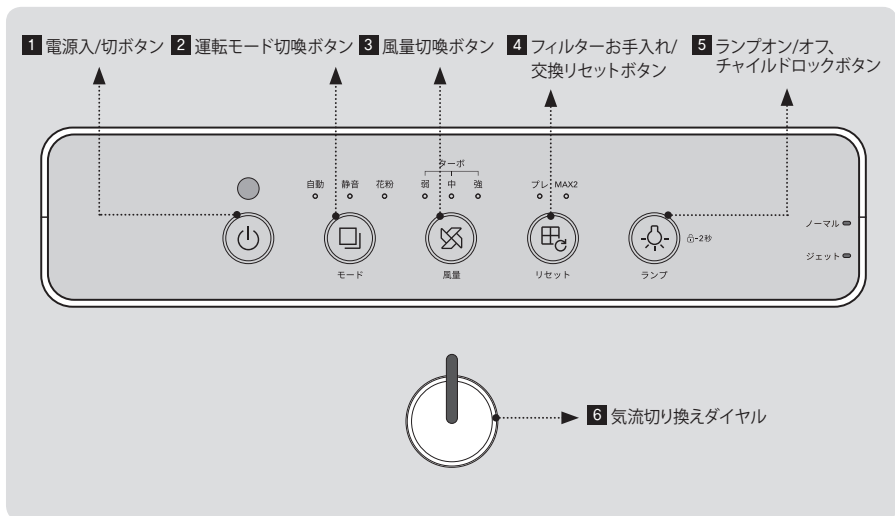
6 フィルターお手入れ/交換表示ランプ
プレフィルターのお手入れ時期/
MAX2 Greenフィルターの交換時期
になると点灯します。



8 空気質モニター
ホコリセンサーが検知した室内空気の汚れレベルを、LEDの色で表示します。良い(青)→普通(緑)→やや悪い(黄)→悪い(赤)

空気質	良い	普通	やや悪い	悪い
モニター色	青	緑	黄	赤

操作部



1 電源入/切ボタン

運転を開始/停止します。

* 最初に製品を運転するには、自動モードで運転し、運転中製品を再起動すると、製品の運転停止前の運転モードで運転されます。



3 風量切換ボタン

風量ボタン押すたびに、弱 → 中 → 強の順に風量が切り換わります。

* 弱/中/強すべてが点灯している場合がターボです。



5 ランプオン/オフ、
チャイルドロックボタン

表示ランプと空気質モニターランプを消灯/点灯します。表示部ランプと空気質モニターランプが全て点灯している状態でボタンを押すと、空気質モニターランプのみオフ → 表示ランプもオフ → 全てのランプオンの順にランプをオン/オフできます。

* ロックボタンを2秒間押し続けるとすべてのボタンがロックされ、再度2秒間押し続けるとロックが解除されます。

* ロック状態の場合、ボタンを押すと、音でロック状態であることをお知らせします。



2 運転モード切換ボタン

モードボタン押すたびに、自動 →

静音 → 花粉の順に運転モードが切り換わります。



4 フィルターお手入れ/
交換リセットボタン

フィルターアラームが点灯した場合、お手入れおよびフィルターを交換した後、そのボタンを2秒以上押すと、リセットされます。

* 同時にプレとMAX2が点灯した場合、両方もリセットされます。

* フィルターアラームが点灯しなかった場合は、関連ボタンの機能は動作しません。

* フィルター交換アラームが表示される前にフィルターを交換したり、管理した場合には17ページをご参照ください。



6 気流切り換えダイヤル

ダイヤルを回して吹出しの方向をユーザーが直観的に選択します。ダイヤルの指示部を基準に前側と上側に向かうように90°回転します。

- 指示部の上側: ノーマル、上部吹出し
- 指示部の前側: ジェット、前面吹出し

運転の仕方



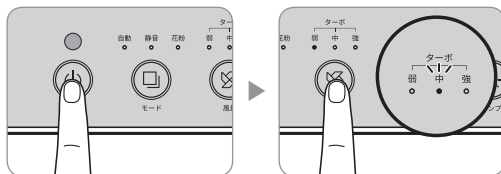
注意

- 運転を開始する前に、電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- 最初に製品を運転すると、自動モードで動作します。それ以降は以前の使用モードで動作します。

■ 手動運転するには、

運転入/切ボタンを押して空気清浄機をオンにし、風量切換ボタンを押してお好みの風量を選びます。(弱 → 中 → 強 → ターボ)

* 弱/中/強すべてが点灯している場合がターボです。



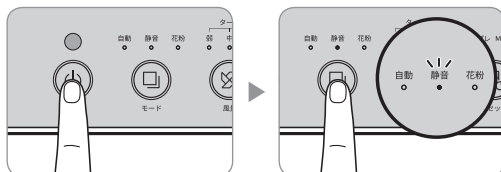
▶ ターボモード

風量を最大に上げ、素早く室内空気を浄化します。ターボモードでは、「強」風量よりも強く運転します。

■ 静音モードを使用するには、

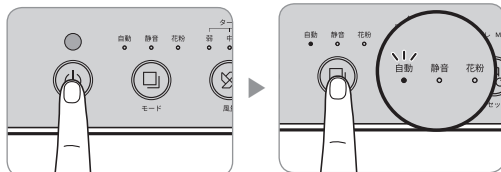
運転入/切ボタンを押して空気清浄機をオンにし、モードボタンを押して静音モードをお選びください。風量を最小限に抑えて、静かで快適な環境をつくれます。

* 静音モードでは風量表示ランプは消灯します。



■ 自動運転をするには、

運転入/切ボタンを押して空気清浄機をオンにし、モードボタンを押して自動モードをお選びください。



▶ 自動運転モード

ホコリセンサーが検知したお部屋の空気状態に合わせて風量(弱→中→強)を自動調整し、効率よく運転します。通常の使用条件で便利に使える運転モードです。

	良い	普通、やや悪い	悪い
風量	弱	中	強

▶ おやすみモード(自動モード運転時のみ動作)

自動モード運転中にお部屋の暗い状態が続くと、おやすみモードに入り低風量/低騒音/省エネ運転をします。

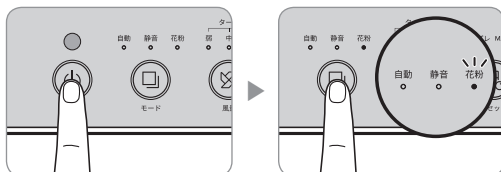
* おやすみモード中は、空気質モニターが消灯します。

* お部屋が再び明るくなると、自動モードに戻ります。

■ 花粉モードを使用するには、

運転入/切ボタンを押して空気清浄機をオンにし、モードボタンを押して花粉モードをお選びください。

	良い、普通	やや悪い	悪い
風量	中	強	ターボ



▶ 花粉モード

花粉モードでは、大きめのホコリをよりすばやく除去するためにセンサー感度を変えて運転します。花粉モード運転中も、空気の状態の合わせた風量自動調整は続けられ、20分後には自動モードに切り換わるため、無駄な電力は使いません。

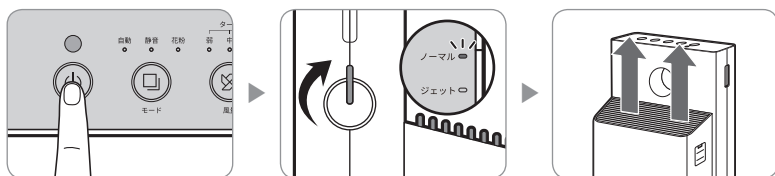
帰宅後や換気後に使用すると、効果的です。

※ 花粉モード中に風量ボタンを押すと、花粉モードは解除されます。

気流切り換え機能

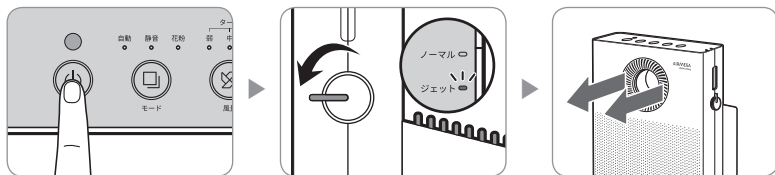
■ ノーマル気流

ノーマル気流では、上部吹出口から風を吹出します。運転入/切ボタンを押して空気清浄機をオンにし、気流切り換えダイヤルを回してノーマル気流をお選びください。この場合、表示ランプはノーマル気流が点灯します。



■ ジェット気流

ジェット気流では、前面吹出口から風を吹出します。運転入/切ボタンを押して空気清浄機をオンにし、気流切り換えダイヤルを回してジェット気流をお選びください。この場合、表示ランプはジェット気流に点灯します。



注意

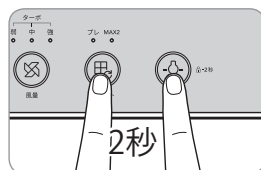
- 気流切り換えダイヤルが中央に位置する場合には、気流表示ランプは点灯しません。
- 気流切り換えダイヤルを操作する場合には、気流表示ランプが点灯するまで完全に回してください。
- 気流切り換えダイヤルは、90°まで回転します。

フィルターの強制リセットモード

フィルターを強制リセットするには

フィルターお手入れ/交換表示ランプが表示される前にフィルターのお手入れまたは交換を望む場合、強制リセットできます。

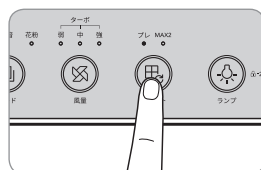
1. 運転中に、リセットボタンとランプオン/オフ、チャイルドロックボタンを同時に2秒以上押します。



2. プレのLEDが約0.5秒間隔で点滅します。

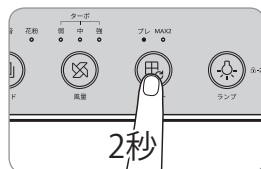


3. リセットボタンを押して、リセットしたいフィルターを選択します。
下記の順番にフィルターが選択されます。
プレ → MAX2 → プレ & MAX2 → プレ



4. リセットするフィルターを選択した後、リセットボタンを約2秒以上押すと、リセットされます。

* リセットボタンを10秒間押さなかったり、リセットボタンとランプオン/オフ、チャイルドロックボタンを同時に2秒以上入力すると、リセットモードは解除されます。

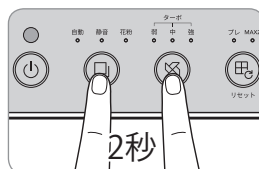


ホコリセンサーの感度調節

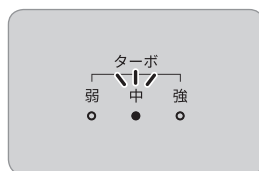
ホコリセンサーの感度を調整するには

工場出荷時のホコリセンサーの感度は「標準」に設定されています。汚れレベルが高い状態で空気清浄機を2時間以上運転しても空気質モニターランプが「悪い」(赤)のまま変わらなかったり、空気質が悪くなっても空気質モニターランプが1時間以上「良い」(青)のままなら、次の方法でセンサー感度を調整することができます。

1. 運転中に、運転モード切換ボタンと風量切換ボタンを同時に2秒以上押します。

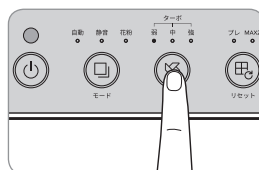


2. 風量表示ランプが約0.5秒間隔で点滅します。



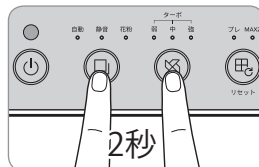
3. 風量切換ボタンを押して、お好みのセンサー感度に調整します。風量表示ランプが点滅し、現在選択しているセンサー感度を表示します。

弱	中	強
感度高い(敏感)	感度標準	感度低い(鈍感)



4. 再び風量切換ボタンと運転モード切換ボタンを同時に2秒以上押すと、選択したセンサー感度が入力され、設定が完了します。

* センサー感度を選択してから10秒間「運転モード切換ボタン」と「風量切換」ボタンの同時入力がないと、選択したセンサー感度が自動入力されます。



本体のお手入れ

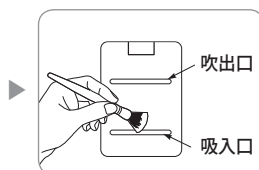
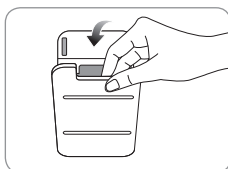


注意

- お手入れの前に、必ず電源プラグを抜いてください。
- 有機溶剤（ソルベント、シンナーなど）、漂白剤、塩素や研磨剤を含む洗剤は使用しないでください。
- 本体を水につけたり、水をかけたりしないでください。

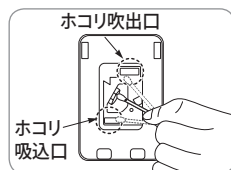
■ ホコリセンサーのお手入れ (お手入れの目安: 約2ヶ月に1回)

1. 製品の左側にあるホコリセンサーカバーを開きます。柔らかいブラシまたは掃除機で吸込口、吹出口、次にホコリセンサーを清掃します。



2. レンズ、ホコリ吸込口とホコリ排出口を乾いた綿棒でふきます。ホコリが付着している場合は綿棒に水を少しつけてふき取り、乾いた綿棒で再度ふいて水分を完全に乾燥させてください。

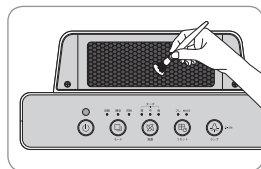
- * お手入れを定期的にしない場合、ホコリセンサーの性能低下の原因となります。
- * ホコリの多い環境では、より頻繁にお手入れしてください。



■ 吸入口と吹出口のお手入れ(お手入れの目安: 約2ヶ月に1回)

吸入口と吹出口を柔らかいブラシなどでお手入れしてください。

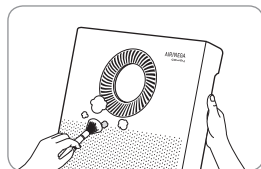
- * お手入れの際、ホコリが製品の内側に落ちないように注意してください。



■ フロントカバーのお手入れ

本体からフロントカバーを外した後、乾いた柔らかい布やブラシなどで表面についているホコリをふき取ってください。

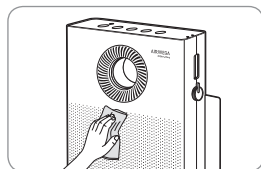
- * 汚れがひどい場合には、水を少し含ませた布で拭いてください（研磨剤使用禁止）。



■ 本体のお手入れ(お手入れの目安: 約2~4週間に1回)

乾いた柔らかい布で拭いてください。

- * 汚れがひどい場合には、水を少し含ませた布で拭いてください（研磨剤使用禁止）。



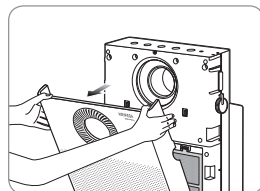


注意

- フィルターをお手入れする前に、必ず電源プラグを抜いてください。
- プレフィルタは、ホコリを掃除機で吸い込んだり水で洗い流すことで繰り返し使っただけです。
- プレフィルタを長時間お手入れしない場合、性能低下の原因となります。
- カスタムフィルタ、MAX2 Greenフィルタは、再利用できません。絶対に水洗いしないでください。

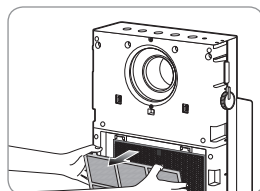
■ プレフィルタ(お手入れの目安:約2~4週間に1回)

1. フロントカバーの両側を手前に引いて取り外してください。



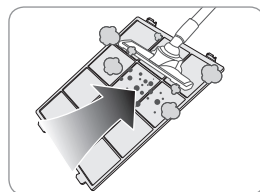
2. プレフィルタのハンドルを引きながら取り出し、カスタムフィルタと分離してください。

* ホコリが落ちないように気をつけて分離してください。



3. プレフィルタに付着したホコリを掃除機で吸い取ってください。掃除機でホコリが充分に取れない場合は、水でそっと流してください。

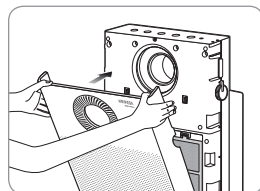
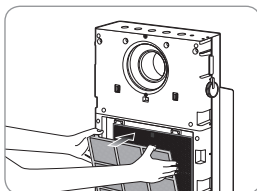
* お手入れの際、ホコリが製品の内側に落ちないように注意してください。



4. プレフィルタの水気を完全に乾燥させてから、製品に取り付けてください。フロントカバーを再度製品に取り付けてください。

* プレフィルタを製品に取り付ける時、フックに正確にはめ込んでください。

* プレフィルタを洗い流したり、中性洗剤を溶かした水(約30℃)に入れて洗ってから、風通しのよい日陰で十分に乾燥させてください。直射光線またはドライヤー、ヒーター、熱が出る器具などの近くで乾燥させる場合、プレフィルタが変形し製品の性能に影響を与えることがあります。



フィルターの交換

空気清浄機の性能を維持し、長く使っていただくために、フィルターは適時にお手入れ/交換する必要があります。お手入れ/交換の目安を下記に示します。

下記は、一般的な使用条件を想定した目安であり、フィルターの寿命は実際の運転時間や運転風量によって異なります。

- 12ページのフィルター取り付け方法をご参照のうえ、フィルターを交換してください。
- フィルターを取り付ける際、「前面」を必ず確認してください。
- フィルターは必ず純正のものを使用してください。純正でないフィルターを使用する場合、メーカーや販売店は性能を保証できません。
- フィルター交換の前に、必ず電源プラグを抜いてください。

■ フィルターのお手入れ/交換の目安

フィルター	お手入れ/交換の目安	お手入れ/交換
プレフィルター	「プレ」ランプ点灯時*	お手入れ
カスタムフィルター	約4ヶ月に1回	交換
MAX2 Greenフィルター	「MAX2」ランプ点灯時**	交換

* 最大風量で毎日8時間運転した場合、約2週間使用後に点灯します。

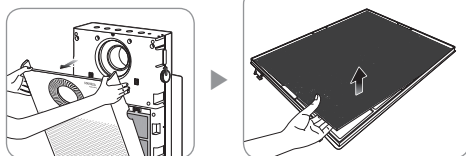
** 最大風量で毎日8時間運転した場合、約1年使用後に点灯します。

フィルターお手入れ/交換の目安は推奨周期を記載したものであり、使用環境や使い方によって異なる場合があります。

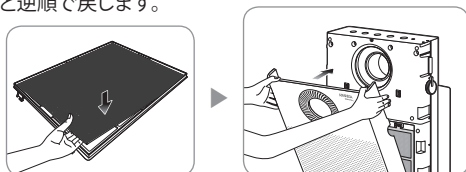
※ フィルターを交換した後は、必ずフィルター交換リセットボタンを押して寿命をリセットしてください(P.19)。

■ カスタムフィルターの交換 (交換の目安:約4ヶ月に1回)

1. フロントカバーとプレフィルターを本体から取り外した後、プレフィルターから使用済みのカスタムフィルターを外してください。

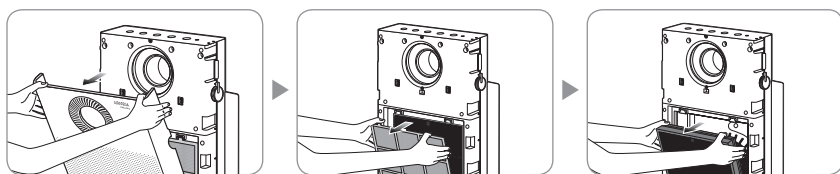


2. 新しいカスタムフィルターをポリ袋から取り出し、プレフィルターの裏面に合わせ入れてください。プレフィルターとフロントカバーを、上記1と逆順で戻します。



■ MAX2 Greenフィルターの交換 (交換の目安:約1年に1回)

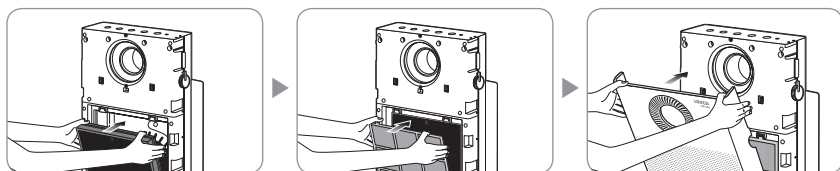
1. フロントカバーとプレフィルター、カスタムフィルターを本体から取り外した後、使用済みのMAX2 Greenフィルターを取り出してください。



2. ポリ袋から取り出した新しいMAX2 Greenフィルターを取り付けてください。取り外した逆の順にフィルターを取り付け、フロントカバーを閉じてください。

* フィルターの「前面」表示を確認してください。

* プレフィルター取り付けの際、両側面のフックを完全に押して取り付けてください。



サービスセンターに連絡する前に

空気清浄機は製品の不具合以外にも誤った操作方法や取扱いにより正しく動作しないことがあります。お問い合わせの前に、まずは次の内容をご確認ください。以下を確認しても問題が解決しない場合は、サービスセンターにご連絡ください。

症状	確認事項	対策
吹出口から空気が出ない。	• 電源プラグが差し込まれていますか？	定格電圧(100 V～ 50/60 Hz)のコンセントに差し込んでください。
	• すべての表示ランプが消灯状態ではありませんか？	運転入/切ボタンを押して電源をオンした後、必要な機能を選択してください。
	• 停電ではありませんか？	電源が回復するまで待つてから、製品をご使用ください。
空気質が変わっても風量が自動切換にならない。	• 自動表示ランプが点灯していませんか？	手動モード以外は、風量切換はできません(正常)。
	• 静音ランプが点灯していませんか？	手動モード以外は、風量切換はできません(正常)。
風量が大幅に弱くなった。	• フィルターのお手入れや交換時期が過ぎていませんか？	フィルターのお手入れや交換の目安をご確認のうえ、フィルターのお手入れや交換をしてください。
空気質モニターの色が変わらない。	• ホコリセンサーレンズ部にホコリがついていませんか？	ホコリセンサーレンズ部をきれいにしてください(P.17参照)。
	• 空気質が「悪い」(モニターランプ色:赤)のままずっと変わりませんか？	ホコリセンサーの感度を「低い(鈍感)」または「標準」に調整してください(P.18参照)。
	• 空気質が「良い」(モニターランプ色:青)のままずっと変わりませんか？	ホコリセンサーの感度を「高い(敏感)」または「標準」に調整してください(P.18参照)。
吹出口から悪臭がする。	• フィルターのお手入れや交換時期が過ぎていませんか？	フィルターのお手入れと交換周期を確認し、必要に応じてフィルターをお手入れまたは交換します。
空気質モニターが点滅している	• サービスセンターにお問い合わせください。	
その他のトラブル	• 問題の現象をご確認の上、必ず電源プラグを抜き、サービスセンターにお問い合わせください。	

仕様

製品名	空気清浄機
モデル	AIRMEGA STORM mini (AP-1220B)
適用床面積(目安)*	41 m ² (約25畳)
フィルター	プレフィルター(マイクロメッシュ、洗浄可能)、カスタムフィルター(別売) MAX2 Green フィルター(活性炭脱臭、抗菌 GreenHEPA一体型)
定格電圧	100 V~ 50 Hz, 60 Hz共用
最大風量	6.0 m ³ /分
運転音	~50 dB
定格消費電力	45 W
質量	8.6 kg
外形寸法	幅376 x 高さ717 x 奥行196 (mm)

* 適用床面積/最大風量/運転音はノーマル気流及び風量「ターボ」で運転した時の性能データです。

** 適用床面積は、日本電機工業会規格(JEM1467)で定められた試験方法により算出しており、自然換気回数1(1回/時間)の条件において、粉じん濃度1.25mg/m³の空気の汚れを30分でビル衛生管理法に定める0.15mg/m³まで清浄できる部屋の大きさ(高さは2.4メートル)を定めたものです。

メモ



製品保証書

製品名	COWAY空気清浄機 AP-1220B	保証期間
SER. NO		1年
購入日	年 月 日	
保証期間	年 月 日	
住所		
名前		

1. 正常な使用中、製品の製造上の欠陥により故障した場合、保証期間内に限り無償でアフターサービスを行います。
2. 故障した場合は当社にご連絡ください。
3. 次の場合は保証期間中でも有料になります。
 - 使用上の不注意や不当な修理及び改造による故障
 - 取扱説明書に明示された事項の不履行による故障
4. 保証期間経過後の修理：当社のアフターサービスセンターが法定年数の間、部品を保有しておりますので有料修理が可能です。
5. 修理が必要な時は、必ずこの保証書を提示してください。
6. 本保証書は日本国内に限って適用されます。(This warranty is valid only in Japan)
7. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

製品の保証に関して

1. 必ず購入日、保証期間などの記入をお確かめの上、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。
2. 保証期間であっても有料サービスになることもございます。下記のような場合はサービス料(修理代+部品代+出張費)をいただいてから修理いたします。

有料サービス

- 使用者の取り扱いの不注意
- 当社のアフターサービス員でない者が修理し、故障した場合
- 天災(火災、地震、水害など)により、故障した場合
- 使用者が勝手に内部を改造し、故障した場合
- 設置後、使用中の落下(使用者の過失)などにより、故障した場合

<お客様お問い合わせ窓口>

0800-999-0213

コーウェイ・ジャパン株式会社

100-0011 東京都千代田区内幸町2-1-6 日比谷パークフロント17階

coway

<https://coway.jp>



アフターサービス: 0800-999-0213

ホームページアドレス: <https://coway.jp/>

製品使用中故障によってサービスが必要な場合にはご連絡ください。
いつも親切で正確なサービスを早急に提供させていただきます。

- コーウェイのフィルターおよび部品ではないものをご使用した場合に発生する問題については責任を負いかねます。
- 製品の性能改善のために、事前予告なしに若干の規格変動がある場合があります。